

令和2年8月総務文教委員会所管事務調査

(令和2年8月18日)

1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について

(調査主任：八木 清美)

2) 調査理由（目的）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策についての対応、結果及び課題を調査するもの。

3) 調査項目

① 検温体制について

年間を通しての検温体制が必要と考える。生涯学習課所管施設において、検温体制はどのようなか。

② 小、中学校の修学旅行対応について

ア) 修学旅行は実施予定か。

イ) 修学旅行を実施予定の場合、行先はどこか。各小、中学校における修学旅行先の提示を依頼し、予定地について調査する。

ウ) 修学旅行が中止になった場合、積立金の対応はどのようなか。

③ 小、中学生を持つひとり親家庭の実態と対応等について

ア) ひとり親家庭の実態は、プライベートな事もあり把握することは難しい。現在の相談件数と内容はどのようなか。

イ) 7月臨時会では、ひとり親世帯臨時特別給付金事業の補正予算を可決した。ひとり親家庭へのそのほかの支援策について、考えはどのようなか。

④ 夏休み期間中の教職員と児童生徒に対する安全対策の徹底対応について

ア) 例年は夏休み期間中に教職員は様々な研修に参加していたが、今年の夏休み期間中、研修の対応はどのようなか。

イ) 児童、生徒に対する感染予防の対応方法と検温等の感染に関するチェック体制についてどのようなか。

ウ) 感染予防について、保護者への対応はどのようなか。

⑤ **学校・こども園や保育園に清掃や消毒担当者の配置について**

ア) 清掃や消毒作業について、小、中学校、こども園や保育園の教職員の負担の現状はどのようなか。

イ) 校内施設や用具、廊下の手すりや水道の蛇口などの供用部分等の清掃や消毒作業の内容はどのようなか。

ウ) こども園や保育園では清掃や消毒作業が多いが、具体的な内容や注意が必要なことはどのようなか。

⑥ **感染予防対策について**

授業時間や活動場面で、3密を避け、マスクを着用するなどの感染予防対策を講じているが、感染予防対策における課題はどのようなか。

⑦ **児童・生徒と地域の連携や社会との関わりについて**

新型コロナウイルスの発生により、地域の各種行事が中止または延期になっている。児童・生徒が地域行事に関わり社会の仕組みを体験し、勉強してきたが、現状では難しくなっている。

これからの時代を生き抜く力の育成や人間形成に重要な社会勉強についての対応はどのようなか。

⑧ **市税収入の現状と今後の見通しについて**

第2波、第3波による新型コロナウイルス感染症の影響は当分続くと考えられ、観光・サービス業などの3次産業への影響も大きい。

中小事業者等の市税の徴収猶予の申請件数や市税収入の現状と今後の見通しはどのようなか。また、徴収猶予の考え方についてはどのようなか。